



【先週 1月17日～1月23日の外食の出来事】

■ブロンコビリーが上場以来初の赤字 12月期単独

2020年12月期決算(単独)は、純損益が五億円の赤字(前期は十五億円の黒字)となった。最終赤字は07年の上場以来初めて。新型コロナウイルスの感染拡大による店舗休業期間中の賃借料など特別損失が響いた。

■ドトール日レスの9～11月、純利益52%減 昨秋から客足戻る

2020年9～11月期の連結決算は、純利益が前年同期比52%減の6億9300万円だった。3四半期ぶりに黒字に転換した。新型コロナウイルスの感染拡大で昨春に急減したカフェなどへの客足が昨秋ごろから戻った。

■焼肉LIKE、香港初出店となる「焼肉LIKE 新城市広場店」をオープン

14日に香港の最大のショッピングモール「New Town Plaza」にて、香港1号店となる「焼肉LIKE 新城市広場店」をオープンした。現在は、日本に50店舗、台湾4店舗、インドネシア4店舗、シンガポール1店舗を展開している。

■吉野家ホールディングス、第3四半期(2020年3月～11月)の連結業績 減収赤字

2021年2月期 第3四半期の連結業績は売上高1268億8200万円(対前年同期比20.6%減)、営業損失53億3600万円(-)、経常損失38億9200万円(-)、四半期純損失54億9900万円(-)であった。

■HUB、第3四半期(2020年3月～11月)の業績 減収赤字

2021年2月期 第3四半期の業績を発表。売上高32億8800万円(対前年同期比64.3%減)、営業損失11億900万円(-)、経常損失11億1100万円(-)、四半期純損失19億6700万円(-)であった。

■モンテローザ、都内61店舗を閉店 時短営業に苦慮、固定費削減へ

「白木屋」「魚民」などの居酒屋を展開するモンテローザは、都内の61店舗を閉店する。都内337店舗のうちの2割弱に当たる。夜遅くまで営業できないという環境下で事業を継続するためには固定費の削減が必要だと判断。

■クリエイト・レストランツHD、第3四半期(2020年3月～11月)の連結業績 減収赤字

2021年2月期 第3四半期の連結業績は営業収益567億3200万円(対前年同期比43.0%減)、営業損失92億3000万円(-)、税引前損失98億1600万円(-)、四半期損失87億7900万円(-)であった。

■SFPホールディングス、第3四半期(2020年3月～11月)の連結業績 減収赤字

2021年2月期 第3四半期の連結業績は売上高138億1800万円(対前年同期比53.4%減)、営業損失33億8000万円(-)、経常損失30億5800万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失35億600万円(-)であった。

■サイゼリヤ、第1四半期(2020年9月～11月)の連結業績 減収減益

2021年8月期 第1四半期の連結業績は売上高327億9600万円(対前年同期比13.8%減)、営業利益3億7400万円(同80.4%減)、経常利益4億5300万円(同79.2%減)、四半期純利益2億5000万円(同80.9%減)。